

事業番号	09 06 06	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業で豊かなライフスタイル応援資金利子補給金			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト	5-3-2 雇用・社会参加促進プロジェクト 6-1-1 誇りある暮らし実現プロジェクト 7-3-5 活動人口増加プロジェクト		担当課	課・局・室	農村振興課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成			E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	1-1 人生を楽しむことができる多様な働き方・暮らし方の創造		実施期間	H28 ~ H30		
	施策展開	2-(1) 多様な人材の定着 (イ) 多様なライフスタイルの展開					

1 事業の概要

目指す姿	「農ある暮らし」による新しいライフスタイルを求める定年帰農者やIターン者の就農を支援し、多様な働き方、暮らし方の定着と、農業農村の活性化を図る。																										
現状 (予算編成時)	定年帰農者 (中でも規模の小さなサラリーマン兼業農家) やIターン就農者 (小規模、一人多様な農業者) などの方々を支援する施策が手薄である。(補助事業、制度資金の支援策はない。)																										
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 融資自体は民間金融機関の融資を活用する。支援策として利用者に使いやすい低利な資金を提供するため、県が利子補給を行う必要がある。																								
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28) ○必要融資実行率:100% (設定理由:資金を必要とする定年帰農者やIターン就農者に対し確実に融資を実行する。)																										
	② 事業内容 (単位:千円)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H28事業実績</th> <th colspan="2">H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利子補給</td> <td>補助金</td> <td>(補助先:農協、銀行、信用金庫、信用組合等) 資金の融資を行った2融資機関に対し利子補給を実施</td> <td>1,518</td> <td>2</td> <td>898</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>1,518</td> <td>2</td> <td>898</td> </tr> </tbody> </table>							項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29	(当初)	(決算)	(当初)	利子補給	補助金	(補助先:農協、銀行、信用金庫、信用組合等) 資金の融資を行った2融資機関に対し利子補給を実施	1,518	2	898	合計			1,518	2
項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29																						
			(当初)	(決算)	(当初)																						
利子補給	補助金	(補助先:農協、銀行、信用金庫、信用組合等) 資金の融資を行った2融資機関に対し利子補給を実施	1,518	2	898																						
合計			1,518	2	898																						
事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況																						
	予算額	前年度繰越	27年度	28年度	29年度	項目	H26末	H27末	H28		H29目標																
		当初予算		1,518	898				目標	成果		達成状況															
		補正予算		-1,506		必要融資実行率	-	-	100%	100%	達成	100%															
		合計(A)	0	12	898																						
	Aの財源	一般財源		12	898																						
		県債																									
		国庫支出金																									
		その他	0	0	0																						
	決算額(B)			2																							
概算人件費	職員数(人)		0.70	0.80																							
	概算人件費(C)	0	5,540	6,331																							
概算事業費(B(A)+C)		0	5,542	7,229																							
目標に対する成果の状況	4件の借入希望者の要望額に対して100%貸付けをしており、農業者が必要とする資金の需要に応じることができた。																										

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 事業開始初年度のため、事業開始が7月以降となったことと、融資対象年齢を55歳以上に限定したことから、融資額が予定額を下回った。H29以降は、融資対象年齢を現行の55歳以上から45歳以上へ引下げを行い、融資制度の活用促進を図ります。
--------------------	--